

【大学シーズ情報】 ※印の項目は必須項目ですので、ご記載ください。

◇本事業では、大学の「知財」「技術シーズ」全般を取り扱います。

特許の有無は問いません。

大 学 名 東京都立産業技術研究センター

<p>※研究タイトル</p>	<p>iPS 細胞等幹細胞/フィーダー細胞の分離培養膜</p>
<p>※研究者の所属学部 学科、役職、氏名</p>	<p>バイオ応用技術グループ、副主任研究員、大藪淑美</p>
<p>技術のポイント</p>	
<p>現在の研究開発段階</p>	<p>A 基礎研究段階 ・ B 試作段階 ・ C 実用化段階</p>
<p>※技術の紹介</p>	<p>細胞培養膜に要求される特性は、①生体親和性、②透明性、③細胞の非透過性、④高分子量成分の透過性、⑤柔軟性である。 本成果は、これら特性を備えるべく、コラーゲンナノ線維間に架橋を導入し、その空隙が高分子量成分を透過するハイドロゲル膜で培養膜を作製することに、成功した。</p> <p>【図】</p> 

大学名

研究の背景	
従来技術より優れている点	
※技術の用途イメージ	<ol style="list-style-type: none">1. 三次元生体組織モデルによる評価システム開発への展開2. 高分子量の薬液を徐放するドラッグデリバリーシステム (DDS) への応用
中小企業への期待	
知財情報 (注) 特許番号がありましたら記載ください	コラーゲンゲル膜及び培養容器：特願 2012-074775